

松江.

島根県農林水産部 (1995) 「農林水産関係資料」. 島根県, 140p, 松

江.

島根県農林水産部森林整備課 (1997) 「島根県におけるイノシシに関す

る調査(Ⅰ) 一生息、被害および対策の実態」. 島根県農林水

産部森林整備課, 36p, 松江.

島根木炭史編集委員会 (1982) 「島根の木炭産業史」. 島根木炭協会,

735p, 松江.

Singer, F. J., D. K. Otto & C. P. Hable (1981) Home ranges,

movements, and habitat use of European wild boar in

Tennessee. Journal of Wildlife Management, 45:343-

353.

相賀徹夫 (1974) 「万有百科大辞典20 動物」. 小学館, 683p, 東京.

菅原清康・進藤隆 (1988) 焼畑農法における作付体系とその成立要因

に関する研究. 農作業研究, 23:196-201.

Sweeney, J. M., J. R. Sweeney, & E. R. Provost (1979)

Reproductive biology of a female hog population.

Journal of Wildlife Management, 43:555-559.

シュミット, J. L. ・ D. L. ギルバート (1992) 「大型哺乳類の生態と保護・

管理 一北米大陸における現状と将来」(野生動物保護管理事務

- 所訳, 原著 “Big game of North America, ecology and management”). 文一総合出版, 411p, 東京.
- 高橋春成 (1980) 猪肉の商品化 —中国地方を事例として—. 史学研究, 149:73-90.
- 高橋春成 (1984) わが国における食肉生産を目的としたイノシシ飼育の展開に関する予察的研究. 地理学評論, 57:781-790.
- 高橋春成 (1988) 自然環境としてのわが国の大型野生動物 —ニホンツキノワグマとニホンイノシシ—. 地理科学, 43:153-158.
- 高橋春成 (1995) 「野生動物と野生化家畜」. 大明堂, 309p, 東京.
- 常田邦彦・丸山直樹 (1980) イノシシの地理的分布とその要因. 「第2回自然環境保全基礎調査 動物分布調査報告書(哺乳類)全国版(その2)」. pp.97-120, 環境庁, 176p, 東京.
- 塚本学 (1993) 「生類をめぐる政治」. 平凡社, 357p, 東京.
- 上田弘一郎 (1979) 「竹と日本人」. 日本放送出版協会, 230p, 東京.
- 浦山佳恵・高橋春成 (1995) 岐阜県清見村周辺におけるイノシシの分布変動と住民の対応. 地理学評論, 68A-10:680-694.
- White, G. C. & R. A. Garrott (1990) “Analysis of wildlife radio-tracking data”. Academic press, 383p, San Diego.
- Wlazelko M. & L. L. Poznan (1992) On the nutrition and trophic position of wild boar in the research area Zielonka.

Zeitschrift fur Jagdwissenschaft, 38:81-87.

Wood, G. W. & R. E. Brenneman (1980) Feral hog habitat use in coastal South Carolina. Journal of Wildlife Management, 44:420-427.

Wood, G. W. & D. N. Roark (1980) Food habits of feral hogs in coastal south Carolina. Journal of Wildlife Management, 44:506-511.

矢ヶ崎 孝雄 (1989) 猪垣(ししがき)の分布について. 文教大学教育学部紀要, 23:11-22.

矢ヶ崎 孝雄 (1990) 長崎県下の猪垣(一). 文教大学教育学部紀要, 24:12-24.

矢ヶ崎 孝雄 (1991) 長崎県下の猪垣(二). 文教大学教育学部紀要, 25:26-42.

矢ヶ崎 孝雄 (1992a) 沖縄県下の猪垣(一). 文教大学教育学部紀要, 26:14-26.

矢ヶ崎 孝雄 (1992b) 北陸における猪害防除の研究(一). 金沢大学日本海域研究所報告, 24:83-118.

矢ヶ崎 孝雄 (1993a) 北陸における猪害防除の研究(二). 金沢大学日本海域研究所報告, 25:185-195.

矢ヶ崎 孝雄 (1993b) 沖縄県下の猪垣(二)ー沖縄本島ー. 文教大学教

育学部紀要, 27:1-16.

矢ヶ崎 孝雄 (1994) 沖縄県下の猪垣(三)―八重山―. 文教大学教育

学部紀要, 28:34-49.

矢ヶ崎 孝雄 (1997) 岐阜県下白山東・南麓における猪害防除. 石川県

白山自然保護センター研究報告, 2:57-66.

山下 寿之 (1994) 「分布北限域を中心としたシイ・カシ林の群落構造と主

要稚樹個体群の動態」. 東京農工大学大学院博士論文, 93p.

山崎 不二夫 (1996) 「水田ものがたり 一縄文時代から現代まで」. 農

山漁村文化協会, 188p, 東京.

Yokoyama, M., K. Kaji & M. Suzuki (2000) Food habits of sika

deer and nutritional value of sika deer diets in eastern

Hokkaido, Japan. Ecological Research, 15:345-355.